

大清水小トワイライトスクールだより



203号 令和7年4月25日発行
大清水小トワイライトスクール運営連絡会
電話・FAX 878-6308

～新1年生を迎えて、新しい学年がスタート～

たくさんの新1年生がトワイライトスクールの仲間入りをし、賑やかになりました。

初めは、不安そうな表情をしていた新1年生も日を追うごとに、トワイライトスクールでの生活にも少しずつ慣れてきました。

新1年生がトワイライトルームに参加し、学習・読書・プレールームや運動場での遊びなどを通して、友達の輪が広がりつつあります。子どもたちが安全で楽しいトワイライトスクールでの時間を過ごしてくれることを願っています。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

〈トワイライトルームに参加して〉(1年)

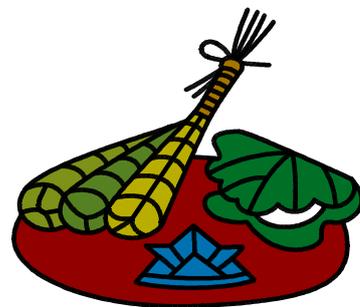
- ・べんきょうがんばります。たくさんのおもちゃがあるよ。
- ・そとあそびのじかんがたのしいです。ドッジボールや、おにごっこ、てつぼうでたくさんあそびたいです。

【5月の体験活動講座】

講座名	時間・講師名(敬称略)	定員
5月7日(水) チョイ学!	午後4時 永田文明・井上恵子	1年全員参加
5月12日(月) 読み聞かせ	午後1時30分 向井眞理・野村美樹	1年参加者が全員対象
5月19日(月) 鳴子踊り	午後1時30分 間瀬千帆	1年参加者が全員対象
5月21日(水) ポッチャで遊ぼう	午後3時30分 宮崎雅子	当日希望者より 2年以上12名
5月10日(土) 楽しい将棋	午前10時 石川誠一・福永 誠	先着10名 全学年対象
5月24日(土) 紙飛行機を飛ばそう	午前10時 大矢幸雄	先着10名 全学年対象
5月31日(土) たのしく作ろう	午前10時 福本由美・水野由布子 河北満枝	先着10名 全学年対象



【新1年生を歓迎する上級生が作った飾り付け】



希望講座の受け付けは、
4月28日(月)からです。
参加希望者は、トワイライト
にある申込み用紙に保護者の
方が記入してください。

お知らせとお願い



① 参加票について

- 必ず保護者の方が必要事項を記入し、お迎え（下校）時刻等をお子さんと確認してください。
- 参加票が見当たらない場合は、メモ用紙に必要事項をしてください。（学校の連絡帳は使用しません）
- 登校後に参加の必要が生じた場合は、学校とトワイライトの両方に連絡してください。
- 一度帰宅してからの参加はできません。
- お迎えの時刻は、30分単位で書いてください。
例えば、16:00、16:30など

② お迎えについて

- インターホンで名前を言っていただくと、スムーズに帰りの支度ができます。
トワイライトに入って、専門員かAP（地域協力員）に声をかけてください。
- お迎えの時刻に場合は、必ず電話連絡をしてください。
- 1・2年生はお迎え（高校生以上）が必要です。3年生の兄・姉が下校時に迎えに来ることも可能です。3年生以上でも17時（10月から2月までは16時30分）を過ぎたらお迎えが必要です。
土曜日や長期休業中（夏休み、冬休み、春休み）、学校休業日（振替休業日）は全学年とも送迎が必要です。
送迎を他の方（保護者以外の方）にお願いする場合は、その方のお名前を参加票にご記入ください。

③ 持ち物について

- 持ち物には記名をしてください。（特に、靴、傘、水筒など）
- トワイライトでは、学習の時間があります。（平日30分ほど、土曜日・長期休業中・学校休業日は1時間半ほど）宿題の他にドリル等の学習教材を持たせてください。

④ 参加人数が80人を超える日が多くあります。スタッフ一同、全力を挙げて業務に取り組んでおりますが、全ての場面に目が届かないこともあります。子どもたちにとって安心安全なトワイライトのためにご協力をお願いします。ご理解とご承知をいただけるとたいへんありがたいです。

こどもたちへ～まもろうね！～



- ① プレイルームのなかでは、ぜったいに「はしらない」「あばれない」「ものをなげない」
- ② かさしたたんで「かさたて」へ、くつはそろえて「くつばこ」へいれます。トイレのスリッパは、むきをそろえます。
- ③ トワイライトにきたら、てあらいをして、うけつけでならび、さんかひょうをだして、APさんに「こんにちは」「おねがいします」といいます。
- ④ ランドセルやすいとうなど、もちものはロッカーにきちんとそろえていれます。
- ⑤ ほんやおもちゃなど、かりたものはたいせつにして、かならずきちんとあとかたづけをします。
- ⑥ がくしゅうやどくしょのじかんは、ひとりですずかにすごします。あそびのじかんも、プレイルームのなかでは、おおきなこえはだしません。

◎人の心の痛みを分かる子に

時々、友達を持ち物を隠したり、友達に悪口を言ったりする子どもたちがいます。一度、自分の言動を振り返ってください。もし、自分が同じようなことをされたり言われたりしたらどう思うでしょうか？遊びだった、冗談だったでは済まされません。相手のお友達はどれほど心が傷ついたことでしょうか。自分が反対の立場だったらどう思うかをしっかりと考えてほしいと思います。

※この「トワイライトスクールたより」は、大清水小学校ホームページに掲載されています。